



令和6年10月～令和7年9月

現状と課題

- ◆発表、スピーチ、話し合いなどの話す力は概ね習得しており、話し言葉で自分の考えを発信する活動は安定して行える児童が多い。
- ◆長い文章を自分の力で読み、要旨を把握することが苦手な傾向にある。
- ◆適切な語句を精選して、自分の意見を書いて表現することが苦手な傾向にある。
- ◆主語、述語、指示語などの役割を十分に理解できていない児童が多い。

達成目標

- ◇教科書の物語文や説明文などと同等の難易度の文章を正確に読み、人物像や話の全体像を具体的に捉え、想像し、把握する力を育成する。
- ◇読書活動の充実や辞書の活用により、語彙を増やし、自分の意見を書き表す力を育成する。

低学年

- ① 順序、様子や行動などを考えながら、内容の大体を捉える力を高める。
- ② 事柄の順序に沿って簡単な構成を考える力を高める。
- ③ 『ことばのたからばこ』を活用し、表現の幅を広げる。

中学年

- ① 段落相互の関係、行動や気持ちなどを考えながら、叙述を基に捉える力を高める。
- ② 段落相互の関係に注意し、文章の構成を考える力を高める。
- ③ 『ことばのたからばこ』や辞書を活用し、表現の幅を広げる。

高学年

- ① 文章全体の構成を捉え要旨を把握する力を高める。描写を基に相互関係や心情などを捉える力を高める。
- ② 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考え、書き表す力を高める。
- ③ 『ことばのたからばこ』や辞書を自ら活用し、適切に表現をする力を高める。

取組の重点

学習の流れ

3 少人数・全体学習
⇒相互の学び合い

1 課題把握⇒焦点化

2 自力解決⇒個別化

4 まとめ⇒共有化

5 ふりかえり
⇒定着化

- ・本日の授業のねらいはなにか。・どんな手立て、効果があったか。
- ・その結果何ができるようになったか、子ども達は自覚できたか。

個別最適な学び

- ・個に応じた学習計画、ワークシート
- ・個に応じた追及の視点（5W1H,テーマ等）

協働的な学び

- ・学び合いの方法
（文章に対する感想や意見を伝え合う）
- ・場の設定、ICT等の教具の工夫

3月：年間指導計画への位置づけ
4,5月：県及び全国学力・学習状況調査の実施
9月：上記調査結果の分析、新たな学力向上プラン策定

学年での取組状況チェック

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
2学期						
3学期						